



THE NEWS IMABARI

4

April

ライオンズクラブ国際協会 336-A地区2R,2Z 4/2022 No.539



1996年今治ライオンズクラブ結成35周年記念事業
夏期YE来日生ユースキャンプ

【国際会長モットー】

WE SERVE
(われわれは奉仕する)

【国際会長メッセージ】

心からの奉仕を

【ガバナー・スローガン】

命燃やして恋せよライオンズに

【今治LC会長スローガン】

和をもって 絆を築き ウィサーブ

【今治LC会長努力目標】

- 60周年記念大会に向けて一致団結
- 誇りを持ってアクティビティへの参加
- 新会員増強
- 委員会活動の活性化
- ウィサーブでやりがいのある今治LCへ

336複合地区1996年度 Y E 来日生夏期ユースキャンプ

ホスト 今治ライオンズクラブ

今治LC結成35周年記念事業

テーマ 「広げよう 自然の中での ふれあいの輪」

幹事

廣田 庸二

(結成35周年記念誌)

◎ユースキャンプ実施までの経過報告

今年1月、まだ前期の執行部を中心としたクラブ運営が佳境にさしかかろうといった時期でした。当時の336-A地区YE委員長であった崎山さんから、恒例のYE夏期来日生ユースキャンプのホストを今治ライオンズクラブで受け、合わせて結成35周年アクトを計画しては？という話があり、当時の執行部はもちろん次期執行部予定者共々色めき立ちました。

そこで協議の結果、これを機会にこの複合地区に集まった多数の外国の方々とは今治地区の青少年との交流を通じ、国際親善交流の場が持てれば、クラブアクトとしても大きな成果が上がるのではないかと、ということでホストクラブとして名乗りをあげ、この一大イベント準備がスタートしました。

まず最初の行動は、このスケールの大きいアクトを成功させるためにはクラブ一丸となって総力を挙げた運営が出来る組織づくりでした。大会委員長としては田中弘会長、実行委員長としてはこの人以外には考えられないという崎山春繁さんがすぐさま決定し、副実行委員長・各委員会の委員長・委員が決められ、実に今治ライオンズクラブオールキャスト勢揃いといった顔ぶれが揃いました。

3月11日、第一回実行委員会が開かれ、大会委員長・正副委員長を中心に正副係長以上の役職の顔見せからこの度の目的・意義・内容の周知、そして、クラブ員総力を挙げて成功させるという意思統一が行われました。今になって考えてみますと、この意思統一こそユースキャンプ成功への原動力となり、障害や難問に対し協力して乗り切れるパワーにつながったものと確信いたしました。

実行委員会がスタートし、各係の部会が次々開かれ、当所は順調な滑り出しであったものの思いがけないアクシデントに見舞われました。それは、崎山実行委員長が体調を崩し入院されたことでした。その報にメンバー全員ショックを受け、その状態を心配し、しばし動きが停止状態となりました。

が、…さすが、と申しますか、ただ者ではないと言いますか、崎山実行委員長の入院している病院からなんと指示激励が次々と飛び込んできます。これには実行委員会のメンバーもおどろきました、が、ホッ

と胸をなで下ろし再び目標に向かって活潑な行動が開始されました。

こういったアクトは、特定の委員会が特に忙しく責任があるといったものではなく、また、誰か専門家に任せるといったことの出来ない手作りのアクトであるため、各委員会が実際に足を運び、責任範囲を全うする必要があります。そして、各委員会が手配したこと・問題が生じたこと・判断に迷うこと等を実行委員会で審議するといった手順で全員精力的に行動していた最中、再び大きな問題が生じました。というのは、崎山実行委員長が入院していたため、複合地区との連絡が十分に取れないことから多少の誤解が双方に生じ、開催自体が危ぶまれる事態になったことです。この時点で、各部会ともかなり準備が進んでおり「今になって…」という気持ちが本音で、またまたショック状態に陥りました。

このときは崎山実行委員長も退院されており、これを解決するため、田中弘大会長をリーダーとする複合地区のYE委員長会議に特別出席する訪問団がすぐさま結成され、直接複合地区と話し合う善後策が講じられました。お陰で複合地区との誤解も解け、各地区とも出来るだけ応援するという協力を頂くことになりました。

この問題が起こっている最中、私が大変驚き感激したことがあります。それは、“開催自体が危ない”という報に対し、実行委員会のメンバーから次々と「今治ライオンズクラブだけでもやろう」「規模を小さくしてでも必ず成功させよう」と言う声が挙がったことでした。ガクッと意気消沈していた私は、このメンバーの方々の声を聞き、「これは必ず大成功を納めることが出来る」と言う確信を持ちました。

この後は、ひたすら各委員会毎に着実に仕事を進め、同時にこのアクトに賛同し協力してもいいという方々がクラブ外からも次々名乗りを上げて下さいました。

今となっては一つのアクトを無事成し遂げたという満足感と、メンバーの方々はもちろん、多くの方々の力があって初めてこういう手作りのアクトが出来るんだと実感したことを添えて経過報告と致します。

◎歓迎レセプション 7月29日

(ホテルアジュール“鶴の間”に於いて)

丸山裕生大会副実行委員長の先導により来日YE生29名が会場を埋めた大勢の関係者の拍手に迎えられ入場しステージに整列、皆すばらしい笑顔。

斎藤邦臣336複合地区YE委員長の開会の言葉でこの三日間にわたるユースキャンプの幕が切って落とされる。続いて、森川正俊336複合地区ガバナー協議会議長よりの主催者挨拶、今治ライオンズクラブ田中弘会長からホストクラブ歓迎の言葉、そして、今回ご出席いただいている役員の方々の紹介が司会者よりあり、続いて来日YE生が一人ずつステージ上で司会者より紹介された後、各地域を代表したYE生4名がたどたどしい日本語を交え挨拶、とたんになごやかな雰囲気となる。続いて、小池精藏大会副実行委員長からのキャンプ等に於ける注意事項説明があり、崎山春繁大会実行委員長のジュースによる乾杯の発声で懇親会となる。

懇親会に於いてはアトラクションとして“寿太鼓”の勇壮な響きが披露され、YE生の驚きと共に大きな拍手が沸き起こりました。そして、寿太鼓メンバーの指導によるYE生に太鼓たたき体験もあり、終始楽しい雰囲気のうち閉宴となりました。

◎東予国民休暇村でのキャンプ 7月30日

快晴に恵まれたユースキャンプ当日朝、前日今治入りしていたYE生はもちろんホストファミリー・ホストクラブ・ボーイスカウト・ガールスカウト・海洋少年団・役員の方々・ライオネスクラブ・クラブメンバー次々現地に集まり、日吉公民館館長渡辺宏先生からのキャンプ村オープン説明会が開かれました。

まず、最初のプログラムは、YE生と地元青少年とのオープンな交流を目指した“ふれあいトーク”で、メンバーの渡邊徹郎さんの司会進行により木陰で楽しい語らいの時間を過ごした後、ボーイスカウト団員の指導のもと炎天下でのテント設営です。初めてテントを張るといふ人が多く、至る所で四苦八苦の光景が繰り広げられましたが無事予定時間内に完了。続いてフリータイムの後昼食準備です。あらかじめ班分けされたメンバーが班長さんを中心にカレーライスづくりにトライですが、班長さん自体がカレーライスづくりと縁のない人が多く、そこで、やはりライオネスクラブの方々のお世話になったようです。ライオネスクラブとボーイスカウトのお陰？で無事おいしい昼食を済ませた後全員で後かたづけをし、我が今治ライオンズクラブ結成35周年記念アクターのスタートです。

35周年記念オープニングセレモニーの時間が近づく、と、どんどん参加者の人数が多くなってきました。海洋少年団・ボーイスカウト・ガールスカウトの低



炎天下のもとテント設営



楽しい昼食の出来上り



学年の皆さん・LCファミリーといった具合に集まり、その数350名を超え、セレモニーでは、大会長・実行委員長の挨拶に続き渡辺宏先生の注意事項説明の後海洋少年団のカッターによる海上デモンストレーションが行われました。

夕方の夕食の準備までは全員フリータイムとなり、今治ライオンズクラブが総力を挙げたアトラクションが始まります。片上明博事業係長肝いりの“地引き網”ではなんと黒鯛・真鯛をはじめ、カワハギ・ギザミ・タコ・コチ・ボラが沢山捕れ大きな歓声が上がります。その後各場所でビーチバレー・西瓜割り・カッター試乗・モーターボート2艘によるクルージング等々…。ジュースやかき氷はもちろん、西瓜・ところてんも大人気でみるみる無くなってゆきます。そして、夕食は全員でバーベキューを食べ、暗くなると同時に場所を移動しキャンプファイアーへとプログラムは移ります。

キャンプファイアーでは、実に感動的な演出の数々が渡辺宏先生の進行で進みます。森川正俊ガバナーを火の神とし、YE生代表・海洋少年団代表・ボーイスカウト代表・ガールスカウト代表が火の子となり、それぞれに火を分かつ“火迎え”の儀式から始まり、みんなで歌を唄い厳粛の中にもなごやかな時間が過ぎていきます。各団体からのアトラクションや出し物も次々披露され、楽しく愉快的な時間の後は全員手を取り合い、輪となって“又会う日まで”を斉唱、斎藤YE委員長の“火送り”の儀式でこの感動の幕が引かれました。本当に目頭が熱くなる感動的な時間に、参加者全員すぐその場から立ち去ることが出来ませんでした。

キャンプファイアーの感動さめやらぬまま、YE生やホストファミリーの方々はテントに入る時間まで楽しくキャンプサイトで親睦の輪を拡げていました。



地引き網



クルージングに大喜び



地元青少年との交流



キャンプファイアー「火迎え」の儀式

見上げた
仕事だ。



でっかい船に、
でっかい夢を載せて。
造船の未来を拓く。

株式会社 新来島どつく

新来島豊橋造船 新高知重工業
新来島サノダス造船 カナックス

QRコードから
ホームページを
ご覧いただけます。



正和グループ

正和汽船株式会社
山口汽船株式会社



〒799-2101 愛媛県今治市波方町波方
TEL 0898-41-8081 FAX 0898-41-6472
URL/<http://www.seiwakisen.co.jp>



余興「横綱土俵入」先頭は誰？



キャンプファイヤーにて

◎キャンプ最終日 7月31日

すがすがしい朝日と共に起床し、朝食を済ませた後全員でテントを収納し、キャンプサイト全域の清

掃をした後解散式をし、このアクトを無事終了。

夏期Y E生ユースキャンプのお礼状

ライオンズクラブ国際協会
336複合地区Y Eレオ委員長
齋藤 邦 臣

拝啓 連日厳しい暑さが続いておりますが、貴職をはじめ皆様にはお変わりなくお過ごしでしょうか。

過日は「夏期Y E来日生ユースキャンプ」をホストして頂き、あのように有意義にして感動的に、しかも盛況そのもの、予期だにできなかった多彩のプログラムによって開催して頂き、最高の成果を挙げられましたことを心から御礼申し上げます。

今治ライオンズクラブの個々の力、総力を結集された今回の「国際交流・国際親善」の大事業は、当336複合地区として、かつてない大規模のもので、Y E事業に輝かしい歴史と創造をお与え下さいました。

偉大なる貢献足跡は、今後のY E事業に新たな転機を示唆されたもので、何と云って御礼申し上げてよいか知れません。

私は、今治ライオンズクラブの、底知れぬバイタリティを肌でもって感じ取りました。極めて周到な計画力・変化に富んだスケジュールの数々・相手を魅了する各種のイベント・役割分担による行動の素晴らしさ…炎えるような灼熱のなかで、お与え下さ

た行き届いたご配慮とご行為は、只々感慨の一途、感謝と感激・ときには感涙に咽び、一人感動を強く受けた私でありました。他の参加者一同も、私と全く同一の心境にあったものと強く信じます。

私は閉会式の翌日から、参加されたユースと同伴のご子弟・各地区Y E委員会等の皆さんとお会いしておりますが、彼等は一様に「ユースキャンプは最高のものであった」と口を揃えて称賛されております。真実は真実であったと申すことができましよう。

この度の盛挙を心からお讃えし、多くの皆様々に「胸に燃ゆる火」をスキンシップでお示し頂きましたことを限りなく暑く熱く御礼申し上げます。有難うございました。

閉会式のご挨拶で申し述べましたが、今治ライオンズクラブの「国際交流のために蒔かれた種」は、やがて「大きな花・大きな輪」になって咲き広がることと信じます。

末尾になりましたが、偉大なる今治ライオンズクラブの無限なるご発展と、会員ご一同様のご健勝とご多幸、併せて間近かに迫った「認証35周年記念式典」のご成功をお祈り申し上げます。会員個々の皆様に宜しくお伝え下さいますようお願い申し上げます。

「今治ライオンズクラブ万歳」と申し添えまして、御礼のご挨拶と致します。 敬具

私たちは人と地球により優しい消火器を販売しています



関消防株式会社

代表取締役 田中 敏也

今治市拜志5番8号 TEL0898-48-1616
URL <http://www.seki119.co.jp>

毎月、会計専門家が貴社に出向きます

TKC 曾我部会計有限公司

税理士 曾我部 勝

お袋の献眼を終えて

二宮 幹雄

40年前、ライオンズクラブに入会を認められ今治LCに所属させていただいた当初から、1925年オハイオ州セダーポイントにおける年次大会で、ヘレン・ケラー女史が盲人のための援助を訴えて以来、長年の間、ライオンズにとって主要な奉仕活動であった事、アイバンク（献眼）活動は日本においてはライオンズの寄与するところが非常に大きかった事（ライオンズ必携「ライオンズクラブのアクティビティについて」参照）沼津(?)LC所属の住職さんの講演で、セイロン島（仏教国にもかかわらず献眼運動が盛んであった）から羽田空港へ角膜が輸送された時、各地のライオンズマンが車リレーにて角膜を運んだ事、中年女性の角膜移植をされた方が手術後目の包帯をとった時、髪の毛が1本1本はっきり見えて大変うれしかった事、等々非常に感銘を受けました。今治ライオンズクラブも1990年、今治キャビネットの時、会員アイバンク全員登録を推進し、私も夫婦で献眼登録（1990年10月22日 登録番号3968）をしました。最初の機会は母方の祖母が亡くなった時でした。献眼を頼もうとしましたが、病室で祖母の子ども達（私の母も含む）が泣きくずれていて、とてもその雰囲気ではありませんでした。以前の献眼セミナーで「献眼の摘出は家族が集まる前がよい」と聞いていましたがその通りでした。2回目は約20年前親父が「がんセンターで亡くなった時です。その時は急で事前にお医者さんに等に献眼の事を伝えてなく、亡くなってから伝え愛媛アイバンクへ連絡しようと思いました。が、「2ヶ月前の検査では全身に全く異常がなかったのに2ヶ月の間に全身にがんが転移しており、非常に特異な進行状態であるから原因解明等今後のがん治療のためにも解剖させてほしい」との要請を受け、解剖を優先し、献眼はできませんでした。この事はずっとこころのどこかにひっかかっていた。今回お袋は「そろそろ」と少し時間がありましたのと、故L高橋勉の献眼の時、奥様の幸子さんよりなくなる前に献眼登録カードを手渡され、愛媛アイバンクへの連絡等頼まれていまして、1度経験もありました。亡くなった時は「バタバタ」としてつい時間が過ぎるとできないので、自分にプレッシャーをかける意味もあって亡くなる数ヶ月前に愛媛アイバ

ンクに「その時はお願いします」と連絡を入れ、亡くなる1ヶ月程前に入院した時には、病院院長に献眼の意志を伝え、看護師長にも伝えていました。今期は60周年記念誌や会報等でよくライオンズクラブ事務局に行った時、他クラブの大ベテランの事務局員さんと献眼についてよく話をし勇気づけられました。この場を借りてお礼申し上げます。ちなみに今治中央LCさんは今まで会員・家族を含めて12名の方が献眼をされているそうです。

お袋が亡くなった12月21日当日の事を少し書かせていただきます。午前至今治LC事務局から「会報1月号の校正が届いた」との電話があり、「午後から行く」と返事をし、午後1時頃事務局へ行こうとしていた時病院から「そろそろなので至急病院に来てください」と連絡があり、すぐにつけました。「あとどれくらいですか」と聞くと、「10分くらいです」と言われ、ライオンズクラブのおかげで最後を見取れる事ができました。その後死亡の確認後、すぐに13時30分頃愛媛アイバンクに連絡をしました。その時言われた事は「角膜が乾燥しないように目の上に濡れタオルをかけておいて下さい」との事でした。後で聞きますと、すぐに愛媛アイバンクからタクシーで愛媛大学付属病院へ先生2名を迎えに行き、高速を通過して15時頃愛媛アイバンク事務局長徳本浩二さんとスタッフさんの4名が到着しました。すぐに病室にて献眼摘出を行ない、終了したのは16時30分頃でした。その間に徳本事務局長さんの説明を受け承諾書等に3枚署名をし、少しお話を聞くと「愛媛県で角膜移植を待たれている方は20名、お袋で2名の方々に移植されるそうです。昨年度は11名、今年度は5名（2月末）内今治市が3名、ライオンズクラブ関係者は今治中央LCの故L西原透とお袋の2名だそうで、ライオンズクラブさんには大変お世話になっている」との事でした。お袋は晩年、病院・介護施設等に大変お世話になっており、これで少しは世の中の役に立ったかなと思っています。又、次は私の番ですが、こればかりは残った家族が愛媛アイバンクへ連絡してくれる事を願っています。12月23日葬儀の際は、蔵本守雄336-A地区ガバナーからの感謝状を田坂達哉2R・2Z・ZC同行のもの



四国運輸局認定工場
各種新車・中古車販売・修理・車検・钣金塗装
東京海上日動火災保険 代理店

大一自動車

代表者 刈谷亮介
KARIYA KYOUSUKE

〒794-0007 愛媛県今治市近見町3丁目8-22
工場 TEL (0898) 22-4869
FAX (0898) 22-4102



郵便局

そばにいるから、できることがある。

泊郵便局

〒794-2102 今治市吉海町泊1462-2
TEL (0897)84-2839 FAX (0897)84-3479

と朝田雪香336-A地区環境保全・保健福祉・アラート委員長がわざわざ高松キャビネットより持参していただき大変恐縮いたしました。

最後に献眼登録をしますと年1回愛媛アイバンクだよりが届きます。今治LCを始め2Z内4LCも

アイバンク助成金として毎年1万円寄付されていて寄付者一覧表に記載されていますが、その1番最後(五十音順)に我が今治LCの(株)渡辺不動産鑑定士事務所・1万円とあり、何十年間も続けて長きにわたりご寄付されている事を申し添えておきます。

例会・理事会報告

3月第1例会報告

*日時 令和4年3月3日(木)

*場所 ——

*出席者 会員53名中 不在会員1名
優待会員0名
終身会員5名
純出席者44名 93.7%

(書面審議)

*審議事項

1. 地区年次大会・ゴルフ大会交通手段について

*報告事項

1. 薬物乱用防止教育認定講師養成講座の中止について

3月第1例会ドネーション情報

3月生まれ誕生祝

中村浩治 (3/3)、菅道就 (3/5)、羽藤巧 (3/11)

曾我部勝 (3/14)、安永健治 (3/29)、鳥井洋 (3/31)

3月第1理事会報告

*日時 令和4年3月10日(木)

*場所 ——

*出席者 役員19名中 18名出席

(書面審議)

*決議並びに審議事項

1. 退会届について

2. 第68回複合地区年次大会本登録について

3. 4月第1例会の時間変更について

4. 今治LC・尾道LC親善ゴルフコンペ助成金について

5. 国際ソロプチミスト今治チャリティーゴルフ大会について

*報告事項

1. 2月末会計報告

2. 指名委員会報告

3. 長野ヒデ子講演会開催について

3月第2例会報告

*日時 令和4年3月17日(木)

*場所 ——

*出席者 会員53名中 不在会員1名
優待会員0名
終身会員5名
純出席者45名 95.8%

(書面審議)

*審議事項

1. 4月第1例会の時間変更について

2. 第68回複合地区年次大会本登録について

3. 今治LC・尾道LC親善ゴルフコンペ助成金について

*報告事項

1. 今治LC旗争奪少年サッカー大会育成資金贈呈報告

2. 長野ヒデ子講演会開催について

3月第2理事会報告

*日時 令和4年3月24日(木)

*場所 ——

*出席者 役員19名中 19名出席

(書面審議)

*決議並びに審議事項

1. 病欠欠席者について

2. 5月第1例会日時・場所変更について

3. 「いまばり日時計晴れ太」表示板張替えについて

4. その他

*報告事項

1. 献血運動推進全国大会における寄贈車両協力金について

2. その他

Gem NAKAMURA
ジェムナカムラ

有限会社 中村真珠

中村浩治

〒794-8522 今治市旭町2丁目3-4 今治国際ホテル1F
TEL (0898) 36-1838 · FAX (0898) 36-1839



二宮かまぼこ

有限会社 二宮蒲鋒店

〒794-0042 愛媛県今治市旭町1-5-17
TEL (0898) 22-1662 FAX (0898) 22-8233

今治 LC 旗争奪少年サッカー大会育成資金贈呈

日時 3月14日(月)
場所 ライオンズクラブ事務局
出席者 菊川会長、宇野幹事

今治 LC 旗争奪少年サッカー大会育成資金 (12万円) 贈呈



同好会情報

ゴルフ同好会

今治 LC 3月度月例結果

◇ 3月21日(月・祝) 今治 CC
参加人数 6名

順位	氏名	Total	HC	Net
優勝	木村 智一	102	36.0	66.0
2位	渡辺 正隆	93	20.6	72.4
3位	横田 勤治	103	27.0	76.0
B.B	村上 浩二	93	7.6	85.4



YE (現 YCE) 来日生夏期ユースキャンプの思い出

このアクティビティは私の知る限り、今治 LC 主要アクティビティの中で最大級の1つである一大イベントであると思われます。まず、336複合地区の主要行事である事、すなわち Y C E 生29名の参加だけではなく、中国・四国より複合地区の役員の方々、Y C E 生のホストクラブ・ホストファミリーの参加。そしてもう1つの大きな目的である今治海洋少年団・ボーイスカウト・ガールスカウト・地元青少年・今治 LC ファミリー等との国際親善交流。約6ヶ月という準備期間を含め、平日2泊3日の日程、約350名の参加を今治 LC 会員全員が一丸となって総力を挙げて成し得た事です。1つ裏話をご紹介します。期間中、英語圏だけではなく世界中から集まった Y C E 生が病気・怪我等になった時、通訳はいるとはいえ、医師等に詳しく病状が伝わるかという事です。そのために故 L 西信弘夫 (西信内科院長・元済生会今治病院院長) は、済生会今治病院にお願いし、万が一に備えて数ヶ国語が話せる医師達を期間中 (夜間も含む) 常時駐在してもらっていました。何事もなく無事に終了してなによりでした。キャンプ期間中救護テントを配置し、L 西信弘夫が看護師と共に常時いましたが、訪れたのは疲労回復のための今治 LC 会員だけでした。(笑)

(MC・ライオンズ情報・大会参加委員長 二宮 幹雄)

発行 ライオンズクラブ国際協会336-A 地区2R・2Z
今治ライオンズクラブ

ホームページ <http://ima-lc.jp>

事務局 〒794-0042 今治市旭町3丁目2-3
TEL (0898) 22-5997

例会場 今治国際ホテル
今治市旭町2丁目3-4 TEL (0898) 36-1111

例会日 第一、第三木曜日 12:15~13:30

会長 菊川 勝也
今治市波方町小部甲675番地1 TEL (0898) 41-5995

幹事 宇野 一世
今治市小泉2丁目7-27 TEL (0898) 52-3811

会計 木村 智一
今治市衣干町2丁目1-10 TEL (0898) 33-0905

MC・ライオンズ情報
委員長 二宮 幹雄
今治市旭町1丁目5-17 TEL (0898) 22-1662

MC・ライオンズ情報
委員 船越 裕太

印刷所 株式会社 ハラプレックス
今治市喜田村1丁目2-1 TEL (0898) 48-5511

発行日 2022年4月7日